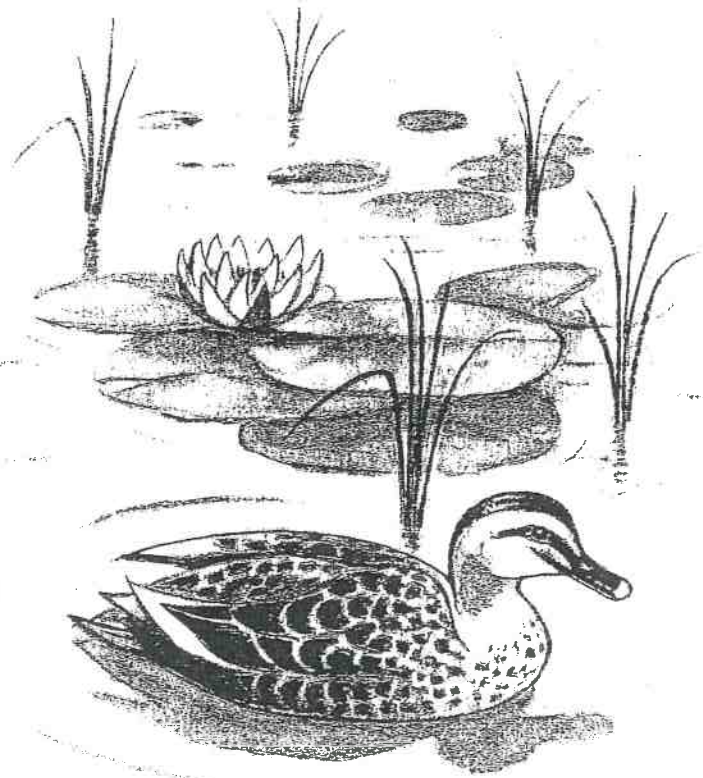




(池の台 石井 綾子さんの作品)

母校の思い出 ⑩ ～池雪小学校～

終戦後、疎開から帰ってくると、学校が焼失していました。一時的に久原小学校に通学し、一部の校舎を借りて二部制で授業を受けました。

昭和22年4月、学校が新築されたので、3年生から自分達の学校で勉強できるようになったことが嬉しかったです。

春は粘土山に行き、粘土を取ったりして遊び、また呑川に行き、桜並木や菜の花畑を通り、カエルの鳴き声を聞きながら帰宅しました。

その頃から学校給食が始まりました。当時の給食はとてもお粗末で、コッペパンか食パンにジャムかマーガリン、脱脂粉乳、スープ位でした。しかしおいしく食べていたと思います。

夏はプール指導があり二部制で教えて頂きました。

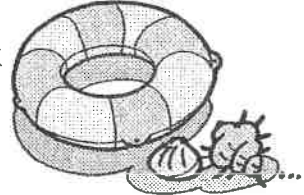
また、西伊豆の宇久須中学校と姉妹校になりました。中学の3年生が修学旅行で東京に来た時は、池雪小の6年生の家庭に2～3人ずつ分宿しました。夜はそれぞれの家庭ごとに夜の東京を見物させてあげました。

夏休みには、6年生が臨海学校で一週間、宇久須に行き中学3年生の家庭に分宿してもらいました。食事は公会堂のような所で一緒に頂きました。そして午前と午後、海岸で楽しく遊びました。中学3年生の人達も、いろいろお世話して下さい、卒業後も文通を続けました。

6年生の秋の遠足は、観音崎灯台・江の島・鎌倉に行きました。

また、体育や休み時間に先生となわとび・ドッチボールなどをしたことや受験戦争がなかったのも、のんびりと遊べました。

卒業後50年たった今も、走馬灯のようにいろいろなことが思い出されます。



(希望ヶ丘 堀越 登志子)

「編集後記」
六月はW杯で、ファンやそうでない人たちもテレビにしがみついて、手に汗し流したことでしよう。サッカーを通して、世界の平和が広がることを期待しています。
今回は「おまつりのご案内」を掲載しました。七月から十月までの、福祉関係・文化センター・自治会などのおまつりです。ご参加して頂き、ご理解を深めご協力の程お願いいたします。

(希望ヶ丘 米川 寛)

【発行】 わがまち大田雪谷地区推進委員会
【編集】 ふれあい雪谷編集委員会
【連絡先】 雪谷特別出張所
大田区東雪谷四一三二二三
電話 三七二九一五一七
平成十四年七月一日
通巻第四十七号

サークル紹介 ⑪

「東雪ソフトボールチーム連合会」

当会は、昭和52年に自治会の活性化のために、当時の青少年部員や地域の若人をまとめ、六チーム約百二十名のメンバーで発足しました。多い時には、月一、二回の試合と、春秋はリーグ戦で会長杯争奪戦を行い、地域を盛り上げてきました。

最近では、四チーム約八十名程に減ってしまいましたが、中・高校生、の若い人がふえ一緒に楽しんでいきます。

ることで幅広い年代の方に楽しんでもらっています。

また、他地域との交流として、田園調布警察署員にも声をかけて、各チームに入ってプレーをしたり、署で女性警察官を含めて一チーム編成して参加してもらい、交流と親睦を図っています。ソフトボール以外にもサイクル活動や、自治会青少年部の行事にも協力しています。

各チームとも会員を募集していますのでぜひ参加して下さい。

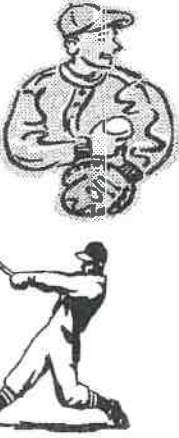
(東雪 永久保 孝治)

試合は雪谷中学校の校庭等を借り

年二回の会長杯争奪戦が主で、ユ

ニークな運営として、女性又は六十

歳以上の男生を、二人以上は易きに



★おまつりのご案内★
夏～秋

まつり	日時	場所・連絡先	催しもの
夏・すいかまつり	7/20(土) 17:00～	久が原福祉園 Tel.5748-0251	ゆきがや太鼓・盆踊り 阿波踊り・屋台など
地域交流まつり	8/24(土) 16:00～	特別養護 老人ホーム池上 Tel.5770-1235	介護サービスのデモン ストレーション・模擬店 健康相談コーナー
きらら祭	9/28(土) 10:00～	久が原福祉園 Tel.5748-0251	活動紹介・食堂・喫茶 ゲーム・縁日など
雪谷地区9自治会 ふれあいまつり	9/29(日) 9:30～	雪谷小学校・校庭 Tel.3729-5117 (雪谷特別出張所)	パン食い競争 世代別リレー 盆踊りなど
ふれあいまつり 2002	10/12(土) 10/13(日) 10:00～ 10/20(日) 午後	雪谷文化センター Tel.3729-0066 南雪谷児童館 Tel.3728-8253	センター利用サークル の作品展示・歌・踊り 軽食喫茶コーナー 子どもコーナー ダンスパーティー(20日)
文化センター まつり	10/19(土) 10/20(日)	石川町文化センター Tel.3728-1197	センター利用サークル の作品展示・歌・踊り 模擬店など
虹まつり ～わかりあいは ふれあいから～	10/27(日) 10:00～	上池台障害者 福祉会館 Tel.3728-3111	利用者による劇 授産作業製品の販売 模擬店など

現在の日本を憂う

私は深川で生れて今年で90才になります。現在は、南雪谷1丁目にある2階建のアパートの一室に一人暮らしで生活をしています。

私の日課は朝起きると、アパートの前の池上線沿いの道をきれいに掃き、缶などをつぶし整理をします。

「人の住む家は、家の廻りはきれいに清掃することが、その家を栄えさせる。」と子供の時から教えられました。

当時は、朝起きると家の廻りを掃き、夜は寝る前に整理をして水を撒いて寝たものです。

また、私は今までこのように生かされたことに少しでも恩返しするため、近くのバス停をきれいにしたり、現在、多くのお年寄りが寝たきりになっている施設にできたらおしめたたみのお手伝いをしたいと思っています。

そして、近所のお年寄りに会々と、「どこが痛い」とか「どこの医者がどうだ。」とか言ってグチばかり口にしますが、私は絶対に弱音は言わないようにしています。

現在の日本は親が子をどうしたとか、信じられないことが起きていますが、これでは日本は亡びてしまうでしょう。

どこかの国の属国になっても、私は屈することなく、一人になっても信念を持ち続けていきたいと思っています。

(南雪谷 春木 ちよ)

身近な公共工事

池上線石川台の駅東側、八幡神社の前にある宮前坂。この坂を登りながらいつも思い出すことがある。

現在の宮前坂は立派に舗装され、このコンクリートの下には下水道が整備され、いくら雨が降っても大丈夫である。

50年前、私が中学生の時、ここ雪ヶ谷に移り住んだ頃、宮前坂を登った時、坂の真中が、滝のように水で掘られてしまっていて、このままで大雨が何回も降ったら、坂がなくなってしまうのではないかと心配になった。

その後、長い間転勤等でここ雪ヶ谷を離れていたが、住みなれた地元に戻った時、町並も立派になりマンションが立ち並び、雪ヶ谷は大きく変貌していた。

私がもっとも関心を持ったのは、宮前坂が立派に舗装されて昔の松の位置が確保されて居り、その事は石川台の丘全体を無事存続でき、我々住民も安心して生活を送ることができるということである。

このような立派な工事を行った区長をはじめ、工事関係者の方々に感謝の気持で一杯である。

最近、公共工事に関しては心外のことが多いが、我々国民はしっかりと政治に関心を持ち、信義を持った政治家を選び、足元・地元を固め、やがて国全体が安心して生活ができるよう希望してやまない。

(希望ヶ丘 木原 恵)

もうすぐ 夏休み

もう緑も深まり、季節の変化の早さを感じる今日このごろです。この季節になると毎年子供たちの行事、ラジオ体操・キャンプ等夏休み行事の準備が始まります。今回は地域の子供たちとの行事の中での一コマにふれてみました。

今から22年前、初めて区内の平和島公園にて第一回の平和島キャンプを開きました。地域の自治会皆さんの協力で、地域の子供たちと一泊2日でのテント生活キャンプを始めました。そのころは、今ある野球場・ユースセンター・3面あるキャンプ場などはなにもなく、一面芝が植えてあり野原でした。そんな所での一泊2日も地域自治会役員皆さんの協力で、無事に子供たちを楽しませることができました。

今では大きな木が植えられ、トイレ・水道も出来、新しい公園に生まれ変わりました。この平和島公園には各地方から運ばれてきた数多い立木がありますが、そのせいでここには本来いないはずのセミがたくさんいるのです。キャンプの時にこのセミを採って周りの子供たちに見せてあげたら中には「キャー」といって逃げてしまう子供もいました。子供たちはセミがゴキブリにそっくりだからきらいだそうです。私たち田舎育ちには理解できません。

今は夏休みが受験生にとって一番大切な時なので、夏休みに子供向けの行事を企画しても最近では子供たちの参加が少なくなっております。今年からは学校も土曜日が休みになりましたが、私たちが地域として子供たちになにをしてあげられるかが特に夏休みに向けての今後の課題だと思います。

(小池 大島章夫)

美しい環境づくり ④

桜さんよ、犠牲になってくれてありがとう

環境がいいと言うと、静寂、風光明媚、空気が澄んでいておいしい・・・などが歌い文句です。わが街雪谷がぴったりですね。

ところで昭和2年に架橋した笹丸橋は、神戸大地震相当の地震がくれば崩れ落ち、公道が使用不可能になる大田区内の最重要鉄橋に指定されました。

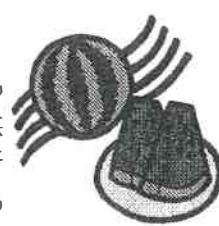
「三年間にわたって使用しながら補強します。公共事業なので多少のことは我慢して下さい」という旨の説明会がありました。工事を行う東急建設の技術担当者の中途半端な説明では、一同だまされているような感じで不満が残りました。そこで専門家としての私は奮起し、世界や日本のデーターをまとめて騒音レベルと睡眠妨害を訴える率のグラフを提示し、夜間工事を極力止めるようにお願いしました。データーは日本のものだけでなく、欧米諸国の権威のあるものばかりです。

そして祖先から大切に育ててきました4本の桜の老木を切り倒し工事には復元させることの約束を取り付けて、工事の容易化に協力しました。

おかげで、最初強烈に反対していたバス会社も譲歩し、夜間工事計画を大幅に昼間工事に切り替え、工事作業中の静寂を保つことが出来て、笹丸橋の近隣の住民には大変喜ばれ、感謝されております。

桜さんよ、犠牲になってくれてありがとう。

(笹丸 小峰)



自治会リレー随筆

大切なこと

今までこの欄を執筆された先輩方の多くが、思い出として述べられている田園とか故郷という言葉が、心ざわしい豊かな自然環境にふれて育った幸せをいきいきと語っておられます。そこには大切に本質的なふれあい、人間の基本的な在り方に対する何かがあるからだと思います。

洗足池の足洗い伝承等、この地域とも縁が深い日蓮聖人が京都へ遊学中の弟子、三位坊日進に宛てた書状があります。

それには、京に上って始めは忘れないようにしていた日蓮の戒めを、もういくばくもしないうちに身の振る舞い、ことばつき・音なども京なまりになってしまったようです。ねずみがこうもりになるように、それは鳥でもなくねずみでもなく、田舎法師でもなく、さりとして京法師になったわけでもない。「言葉はただ田舎言葉こそを使いなさい、京にては不具合のように思われますが本来の自分というものがそこには有るのですよ。」と注意を与えられています。

宗教という普遍的、絶対的な真理を追求された日蓮聖人がこのように戒められていることは、現代の私たちにも大事なメッセージではないでしょうか。

人の心は年齢に応じた時間の旅をするといえます。老いも若きも全ての人が共に歩みながら大切な何かをさがし、見つける努力を継続いくために人と人とのコミュニケーション、ふれあいが肝要だと思います。

(上池上 松下 正雄)

俳句

柿若葉 幼き頃は 餓鬼大将

(池の台 桐澤 稔)

三つ咲く 坊やの朝顔 ボンジュール

(池の台 藤井 良子)

短歌

人いきれ 揉まれ揉まれて 朝顔の

花には遠き 人垣の中

(東雪 清水 はりえ)

